

校章の由来



ガマの穂

がま ほ



菊の花

きく はな

蒲池小学校の校章には、日本の植物の代表である「菊（きく）」の葉を3枚あしらった、どっしりとした土台をもとに、「子どもたちにすくすくと育ってほしい」という願いが込められています。

菊の葉と葉の間には、この蒲池地区によく見られた「ガマの穂（ほ）」が置かれ、「強く、たくましい」様子が表されています。

